

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
研究期間	2026年12月31日まで
研究の対象	2023年1月～2025年12月の間に広島大学病院産婦人科で内視鏡手術を受けられた方
研究の目的・方法	本研究は本邦の産婦人科内視鏡下手術の現状把握により医療の質の維持、向上に役立て、患者に最善の医療を提供することに貢献することを目的としています。日本産科婦人科内視鏡学会において、認定研修施設および技術認定医制度と連携した内視鏡下手術症例登録のデータベース事業として、データを集め、分析することで、内視鏡手術を行っている施設の特徴、医療水準の評価、手術を受けた方の予後、これから手術を受ける方の合併症の危険性などを明らかにします。
研究に用いる試料・情報の種類	診断名、術式、手術時間、出血量、合併症の有無・内容・程度・転帰
外部への試料・情報の提供	共通の入力システムを用いて患者情報・手術内容・合併症を1手術ごとにコンピューター上に入力し、匿名化加工をおこなったうえで日本産科婦人科内視鏡学会事務局に提出します。
提供を開始する予定日	本学における提供の許可日
個人情報の保護	情報を提供する際に、個人を特定しうる情報は提供されず、匿名化されたうえで本研究のデータベースに登録されるため、日本産科婦人科内視鏡学会調査普及委員会はデータベースに登録された情報から個人情報を特定することはできません。研究は必ずしも個人情報との対応表を作成することを要しない研究ですが、対応表を作成した場合には日本産科婦人科内視鏡学会に提出されることはなく、本施設にて、個人情報に関する法律、条例等、ならびに倫理指針に則った管理を行います。
研究組織	日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会 原田 省
本学の試料・情報の管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏名	広島大学病院周産母子センター 准教授 阪埜 浩司 広島大学理事 田中純子
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としますので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。 広島大学病院 産婦人科 担当者：大森 由里子 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5262